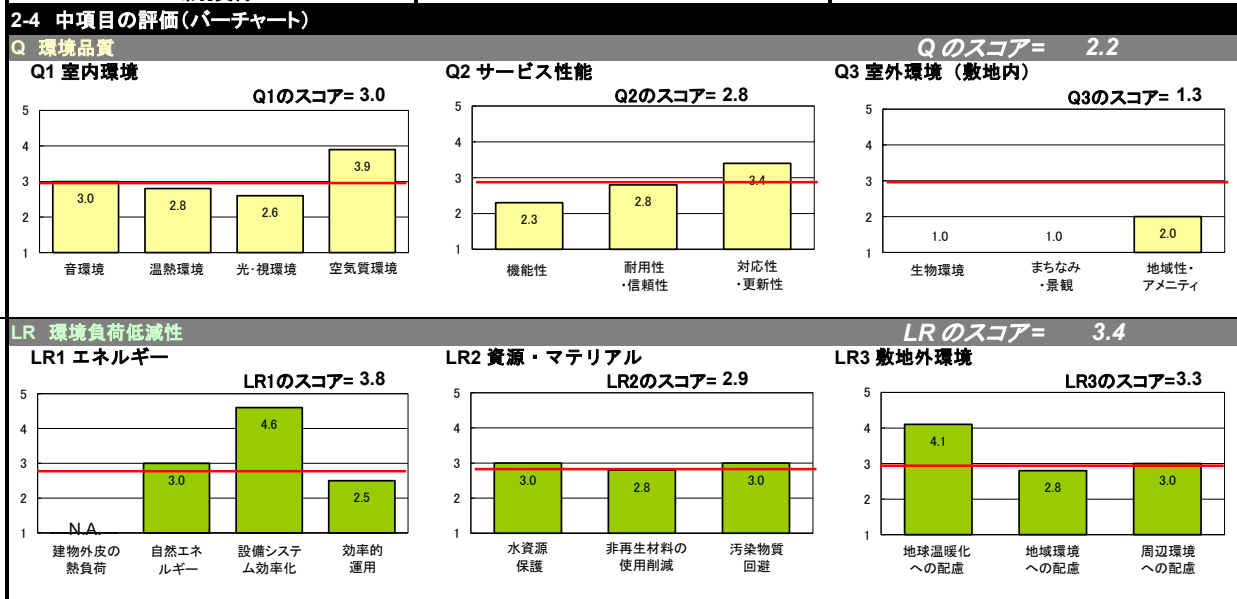
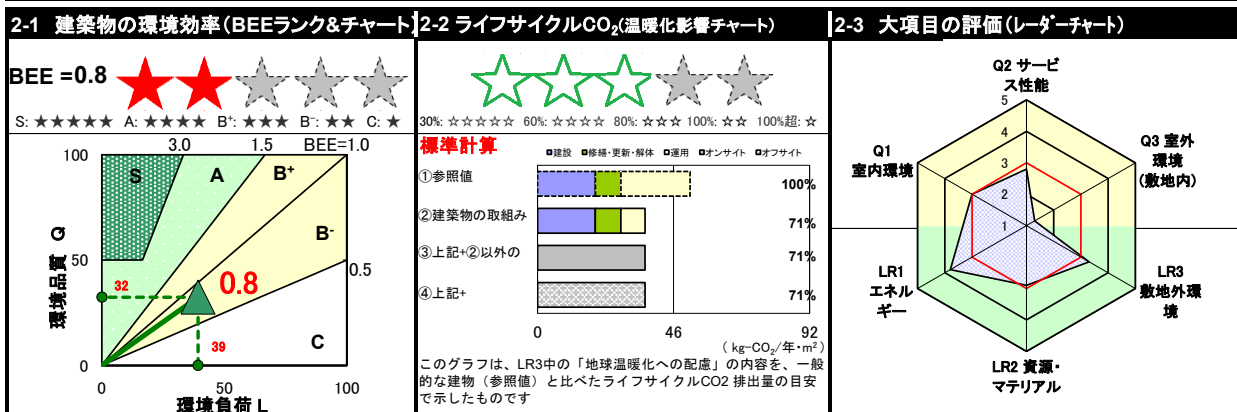


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE 建築(新築)2021年SDGs対応版_速報版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.5)

1-1 建物概要			1-2 外観
建物名称	株式会社オンキリ新社屋新築工事(研究・組立棟)	階数	地上2F
建設地	藤沢市桐原町4番地	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法22条地域	平均居住人員	54 人
地域区分	7地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年7月 予定	評価の実施日	2026年3月24日
敷地面積	5,830 m ²	作成者	大和ハウス工業㈱ 南関東建築一級建築士事務所
建築面積	2,486 m ²	確認日	2026年3月25日
延床面積	3,274 m ²	確認者	大和ハウス工業㈱ 南関東建築一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合 桐原公園に近接する工業専用地域に、S造2階建ての工場を計画した。		その他 特になし。
Q1 室内環境 化学汚染物質の抑制、建物内を禁煙とすることで、空気質環境の健全化を図った。	Q2 サービス性能 階高のゆとりや空間の形状・自由さに配慮することにより、将来の更新性を考慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー LED照明を採用することにより、設備システムの高効率化を図っている。	LR2 資源・マテリアル 特になし。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ の排出率を抑制することで、地球温暖化への配慮を行っている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される